



きた

2021
11 月号

今も残る 北区の むか〜し むかし

北区に残された伝承、伝説を「今も残る北区の むか〜し むかし」として紹介しています。興味をお持ちになったら、由来する場所を調べ、訪ねてみると新たな出会いがあるかもしれません。

「加茂競べ馬」の彫刻(加茂神社・宮原町)

大宮市教育委員会編「大宮をあるくⅧ 〜心ふれあう季節〜」(平成7年) 31〜34ページ、「加茂神社」から引用



庚申塔から少し先へ行くと中山道の右手にこんもりとした一画が見えてきました。加茂神社です。京都の上賀茂神社を勧請したものと言われています。

加茂宮村の名の由来ともなった村社で、昔から生産や安産の神様として厚く信仰されてきました。(中略)

また神社の本殿には、文政9年(1826)の作といわれる加茂競べ馬の彫刻があります。競べ馬とは、朝廷で5月5日の節会の時、騎手を左右に分け2騎ずつ10番で左右の勝敗を決めたものです。特に京都賀茂社の五月競馬は有名です。加茂神社も京都の上賀茂神社を勧請したものということなので、ここに彫刻が残されているのでしょう。



加茂神社の境内には、江戸中期に寄進された手水鉢や石灯籠などが残されており、昔からこの神社が大切にされてきたことが分かります。また、10月号の「金の御幣伝説」からもうかがえるように、生産や安産、守護の神様として、厚く信仰されてきました。

ご近所の方のお話では、初詣はもとより祭礼や七五三などの際には大いににぎわい、今なお地域の方々に親しまれているとのこと。

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 FAX669・6161

「市報さいたま」北区版11月号に掲載した事業については、新型コロナウイルスの影響により、中止や内容を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。各事業の問合せ先へお尋ねください。

北区役所 〒331-8586 北区宮原町1-852-1 ☎653・1111(代表) FAX669・6160 編集:北区コミュニティ課
※この電話は、さいたまコールセンターにつながります。

●人口/149,387人(男/74,265人 女/75,122人) ●世帯数/70,411世帯 ●面積/16.86km²(令和3年10月1日現在)